

道徳科 年間指導計画 1年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	他教科等との関連
4月	1 たのしいがっこう	C よりよい学校生活, 集団生活の充実	がっこうがたのしみだ	学校の生活で楽しみにしていることについて考えるなかで, これからの学校生活への期待を膨らませ, 学校の生活を楽しもうとする態度を養う。	生活 特活 (学校行事)
	2 うまれたてのいのち	D 生命の尊さ	かがやけいのち	動物や植物, そして赤ちゃんのいきいきとした命を感じ取るとともに, 自分自身が元気でいられることを喜び, すべての生命あるものを大切にしようとする心情を育てる。	生活
5月	3 ありがとう	B 感謝	おせわになって いるひと	生活をしていくうえで, 日頃さまざまな場でお世話になっている人がいることに気づき, お世話になっている人々に感謝しようとする心情を育てる。	生活 特活 (学級活動)
	4 ゆうたのへんしん	A 節度, 節制	きそくただしせいいかつ	規則正しい生活とそうでない生活を比較し, それぞれの気持ちの違いに気づくことを通して, わがままをしないで, 規則正しい生活をしようとする判断力を育てる。	生活 特活 (学級活動)
	5 なにを しているのかな	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任	よい こととわるい こと	よい行いをしている動物を見つけ, それがなぜよいかを考えることを通して, 善悪を判断し, 進んでよいことをしようとする態度を養う。	
6月	6 「ありがとう」「ごめんなさい」	B 礼儀	きもちをつたえる	「ありがとう」「ごめんなさい」の言葉を言ったときと言わないときの互いの気持ちの違いを考えることを通して, 気持ちのよい挨拶, 時と場に合った言葉遣い, 動作を心掛けようとする態度を養う。	生活
	7 つばめ	D 自然愛護	いきものにやさしく	つばめを大切にしている主人公や家族の様子から, 身近な動植物に優しく接しようとする心情を高める。	生活
	8 あとかたづけ	A 節度, 節制	きもちよいせいいかつ	身の回りが片づいているときと散らかっているときを比較し, それぞれの気持ちの違いを考えることを通して, 身の回りを整理・整頓しようとする態度を養う。	特活 (学級活動)
	9 もりのぶれぜんと	C 公正, 公平, 社会正義	だれにでもおなじように	誰に対しても同じように接することがすてきであることに気づき, 好き嫌いとらわれないで同じようにしていこうとする態度を養う。	特活 (学級活動)
7月	10 ぞうさんとおともだち	B 友情, 信頼	ともだちっていいね	自分のことだけでなく友達のことを考えて助け合える関係がすばらしいということを感じ取り, 身近にいる友達と仲よくしようとする態度を養う。	特活 (学級活動, 学校行事)
	11 どうしてかな	C 規則の尊重	きまりについて かんがえよう	身近にあるきまりが何のためのきまりなのかを理解し, 身近なきまりを進んで守ろうとする態度を養う。	
9月	12 にっぼんの おかし	C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度	にっぼんのよさ	日本のお菓子がもつよさを知って日本という国に親しみを感じることで, 我が国の文化を大切にしようとする心情を育てる。	生活
	13 オリンピック・パラリンピック	C 国際理解, 国際親善	せかいのくから	オリンピックやパラリンピックで, 世界中の人々がスポーツを通して笑顔になりたいと願っていることに気づき, 他国の人々と進んで親しもうとする態度を養う。	
	14 はしの うえのおおかみ	B 親切, 思いやり	しんせつはいい きもち	くまに親切にされたおおかみの変容を通して, 意地悪をしたときよりも, 親切にしたときのほうがずっと気持ちがいいことに気づき, 身近にいる人に親切にしようとする心情を育てる。	特活 (学級活動)
	15 かずやくんのなみだ	C 公正, 公平, 社会正義	だれとでもなかよく	どんな理由があっても意地悪をされて仲間に入れられないことのつらさ, 悲しさを理解し, 誰とでも分け隔てなく, 仲よくしようとする態度を養う。	
10月	16 ひつじかいのこども	A 正直, 誠実	うそばかりついて いると	うそばかりついている人の言うことは, (どうせうそにちがいない) と思い, 信じようと思わなくなると認識することで, うそをつかないで正直にしようとする心情を育てる。	
	17 そろっているけど	C 規則の尊重	みんなでつかう もの	みんなで使う物は, 誰かが整えるのではなく, 使った人みんなが整えなければならないことを理解し, みんなが使う場所や物を大切にしようとする心情を育てる。	体育
	18 かぼちゃの つる	A 節度, 節制	わがままばかりして いると	人の注意を聞かないでわがままなことばかりしていると, ひどい目に遭うことを理解することから, わがままや自分勝手な行動を慎もうとする心情を育てる。	
	19 どんなあいさつをしますか	B 礼儀	たいせつなあいさつ	どんなときにどんな挨拶をするかを考え, 挨拶の意味を理解し, 気持ちのよい挨拶をしようとする心情を育てる。	特活 (学級活動)
11月	20 わたしがおねえさんよ	D 生命の尊さ	いのちってなかに	これから生まれてくる小さく, かけがえのない命に対する家族の喜びや期待感を理解することを通して, 生命を大切にしようとする心情を育てる。	
	21 にんじんばたけで	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任	だめな ことはだめだよ	してはいけないことを「みんながやっているから自分もしてもよい」と考えることの違いに気づき, よいことと悪いことの区別をし, よいと思うことを進んで行おうとする心情を育てる。	生活
	22 おふろばそうじ	A 希望と勇気, 努力と強い意志	がんばる ところ	自分のやるべき仕事をしっかりと行ったときの充実感を感じ取り, 自分がしなければならない勉強や仕事はしっかりと行おうとする態度を養う。	生活
	23 二わの ことり	B 友情, 信頼	みんなとなかよく	やまがらの涙を見たみそさざいの気持ちから, 友達のことを思っ, 大切にすることの喜びに気づき, 友達と仲よくしようとする心情を育てる。	特活 (学級活動)

道徳科 年間指導計画 1年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	他教科等との関連
12月	24 学校の かえりみち	B 親切, 思いやり	しんせつに する こと	困っている人を助けることは、相手にとってはもちろんありがたいことであるが、その喜びを感じる自分にも大きな喜びであることに気づき、身近にいる人に親切にしようとする心情を育てる。	
	25 おかあさんの つくった ぼうし	C 家族愛, 家庭生活の 充実	だいすきな かぞく	お母さんが心を込めて作った帽子が、ごちそうや金の冠よりも大切だと考えているアンデルスの思いから、家族を敬愛し、家族のために役立とうとする心情を育てる。	生活
1月	26 おおひとやま	C 規則の尊重	すこしぐらい	きまりを守らずに、少しだけならいいだろうという考えから行動していると、それが積み重なって、みんなが困ることに気づくことから、進んできまりを守ろうとする態度を養う。	
	27 うちゅうせんに のって	D 感動, 畏敬の念	うつくしい もの	3人が見つけたさまざまな美しいものを通して、身の回りには美しいものやすばらしいものがあることに気づき、すがすがしい心をもとうとする心情を育てる。	特活 (学級活動)
	28 やめるよ	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任	ゆうきを 出して	正しいと思ったことができたときと、できなかったときの気持ちを比べることで、できたときのよさを理解し、正しいと思ったことを進んで行おうとする実践意欲と態度を養う。	特活 (学級活動)
2月	29 あなたって どんな 人?	A 個性の伸長	じぶんの よさ	人にはさまざまなよさがあることに気づくことで、自分が得意なことや苦手なことは何なのかを考え、自分の特徴に気づき、それを大切にしようとする心情を育てる。	
	30 はしれ, さんりく てつどう	C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する 態度	ふるさとの ために	三陸鉄道が見えなくなるまで大漁旗を振り続けた子どもたちや人々の喜びから、自分たちの住む町に愛着をもち親しんで生活していこうとする心情を育てる。	生活
	31 休みじかん	A 節度, 節制	あんぜんな くらし	好きな竹馬で遊びたいという気持ちのままに廊下を走り、危険な目に遭ったひろあきの反省を通して、安全に気をつけて行動しようとする態度を養う。	特活 (学級活動)
	32 120てんの そうじ	C 勤労, 公共の精神	みんなの ために	みんなのために働くことの喜びを知ったゆうやたちが、さらに意欲的に掃除に取り組む姿を通して、みんなのために働こうとする心情を育てる。	特活 (学級活動)
3月	33 花の かんむり	B 親切, 思いやり	やさしい ところ	相手の気持ちを考えて親切にすることは、相手にとってはうれしいことであるが、同時に自分にとってもうれしいことに気づき、身近にいる人に温かい心で親切にしようとする心情を育てる。	
	34 ハムスターの 赤ちゃん	D 生命の尊さ	どうぶつの いのち	ハムスターの赤ちゃんが一生懸命に生きている様子や母親が赤ちゃんを大切にしている姿から生命を大切にすることのすばらしさを感じ、かけがえのない生命を尊重しようとする心情を育てる。	生活
ふろく	① 学校へ いく とき	C 国際理解, 国際親善	せかいの 人と つながろう	外国の人と言葉を交わし、気持ちが通じることのうれしさを感じ取り、外国の人々と親しくしようとする心情を育てる。	総合
	② 学校を 休んだ	C よりよい学校生活, 集団生活の充実	たのしい 学校	学校を休んだみきやの気持ちをさまざま考えるなかで、学校への愛着を深め、学級や学校で楽しく生活しようとする心情を育てる。	生活 特活 (学級活動)
	③ ぼくは 小さくて 白い	A 個性の伸長	じぶんの よい ところ	真っ白なペンギンにもよいところがあることを理解し、自分の特徴やよさを見つけて、これからもそれを大切にしていこうとする心情を育てる。	